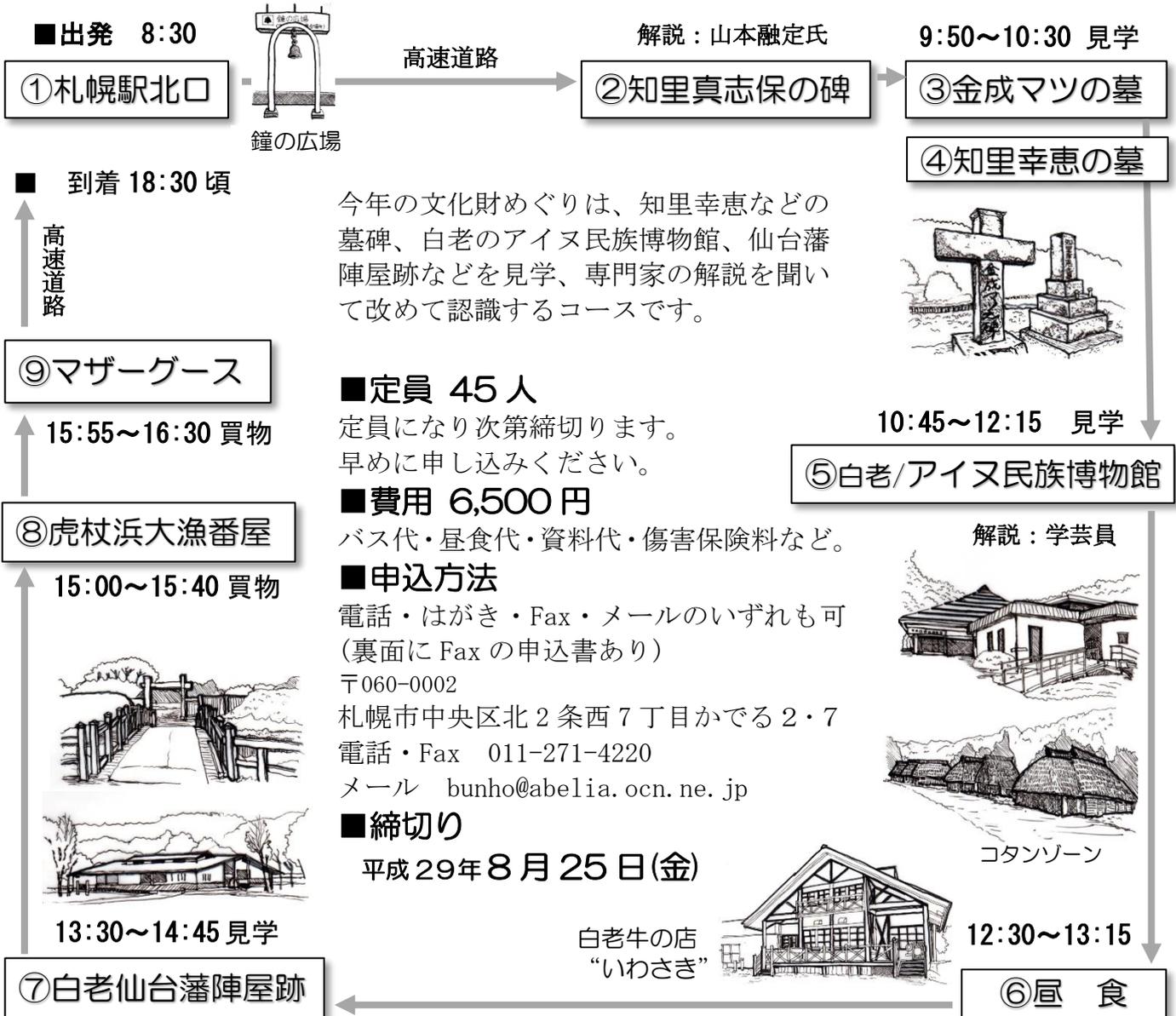


“白老”文化財めぐり

～見て、聞いて、食べて、再認識!!～

■日時
平成29年9月2日(土)

主催 (一財)北海道文化財保護協会



(左)知里 幸恵、
(右)金成 マツ

《知里 幸恵》
登別生まれ。『アイヌ神謡』の著者。幼児から母方の叔母である金成マツのいた旭川近文で育つ。ここでマツや祖母モノシウクから、アイヌ民族の口承文芸を受け継ぐ。アイヌ民族の神謡(ユーカラ)をまとめ、その校正のため上京。金田一家で19歳の若さで急逝した。

《金成 マツ》
登別生まれ。幼少時英国宣教師パッチェラーにより函館のアイヌ学校で洋風教育を受けた。「アイヌ最後の最大の叙事詩人」と金田一京助が絶賛したユーカラ伝承者。



知里 真志保

《知里 真志保》
知里高央の末弟。アイヌの言語学者。文学博士。北海道大学教授。アイヌ学の師は金田一京助。『分類アイヌ語辞典』や『地名アイヌ語小辞典』など刊行。52歳で死去。

FAX

送信先:(一財)北海道文化財保護協会
F A X: 011-271-4220

道民カレッジ連携講座

日帰り文化財めぐり

“白老”文化財めぐり

～見て、聞いて、食べて、再認識!!～

平成 29 年 9 月 2 日(土)実施

参加申し込み

氏 名	年齢	〒	電話番号
		住 所	
	歳	〒	
	歳	〒	
	歳	〒	
	歳	〒	
【備考】			